漢字の練習帳(2)

한자의 연습 장(2)

- 이 연습장의 구성この練習帳の構成
- ◆한자목록 漢字一覧
- 이 연습장으로 학습하는 한자의 목록입니다.この練習帳で学習する漢字の一覧です。

◆ 한자의 연습 漢字の練習

[1]로부터 [19]까지 있습니다. 1 과의 학습 한자는, 5~10 입니다. 매일 1 과씩 기억하면 19 일로 완료합니다. 자신의 학습 페이스에 맞춰 목표를 세워서 공부합시다.

[1]から[19]まであります。1課の学習漢字は、5~10です。毎日1課ずつ覚えると19日で完了します。自分の学習ペースに合わせて、目標を立てて学習を進めましょう。

◆정리 테스트 まとめテスト

「한자의 읽기를 써 봅시다」, 「한자를 써 봅시다」, 「문장을 써 봅시다」의 3 패턴의 정리 테스트가 있습니다. 잘 모를때는 몇번이나 연습합시다.

「漢字の読み方を書く」、「漢字を書く」、「文を書く」の3パターンのまとめテストがあります。 間違えたところは、何度もノートに練習して覚えましょう。

▶학습 계획을 세웁시다.	学習計画を立てまし	ょう。
---------------	-----------	-----

٠	하루 ()) 과를	학습한다.	1日()課を学習する。	
	시작하는 날	- ()	始める予定の日()
	끝나는 날	()	終わる予定の日()

◆정리 테스트의 결과를 기록합시다.

まとめテストの結果を記録しましょう。

정리테스트1(한자의 읽기)	정리 테스트2(한자의 쓰기)	정리 테스트3 (문장의 쓰기)
まとめテスト1(漢字の読み)	まとめテスト2(漢字の書き)	まとめテスト3(文を書く)
/109제	/109제	/21제

漢字一覧

1課	春	はる	봄	4課	父	ちち	아버지
	夏	なつ	여름		母	はは	어머니
	秋	あき	가을		兄	あに	형
	冬	ふゆ	겨울		姉	あね	언니
	里	さと	마을		弟	おとうと	남동생
	麦	むぎ	보리		妹	いもうと	여동생
	米	こめ	쌀		友だち	<u>とも</u> だち	친구
2課	色	いろ	색깔		自転車	じてんしゃ	자전거
	黒	くろ	검정색		三才	さんさい	세살
	黄	き	노란색		話す	はなす	이야기하다
	茶	ちゃ	밤색	5課	何	なん	무엇
	形	かたち	형		万	いちまん	만
	同じ	おなじ	같다		数える	かぞえる	세다
	角	かく	모퉁이/뿔		台	だい	대
	親	おや	부모		前	まえ	핫
3課	牛	うし	소		後ろ	<u>うし</u> ろ	뒤
	馬	うま	말	6課	体	からだ	몸
	魚	さかな	물고기		頭	あたま	머리
	鳥	とり	새		顏	かお	얼굴
	羽	はね	날개		首	くび	목
	鳴く	<u>な</u> く	울다		毛	け	머리카락/털
					声	こえ	목소리

/ `m		1 7 7 5)] 7]		P) ~)	ъĤ
6課	心ぞう	<u>しん</u> ぞう	심장		星	ほし	별
	元気	げんき	건강		風	かぜ	바람
	言う	<u>い</u> う	말하다		光る	ひかる	빛나다
7課	九時	くじ	9시		明るい	<u>あか</u> るい	밝다
	朝	あさ	아침		知る	<u>し</u> る	알다
	昼	ひる	낮	9課	太い	<u>,3,8</u> 11	굵다
	夜	よる	밤		細い	ほそい	가늘다
	五分	ごふん	5분		新しい	<u>あたら</u> しい	새롭다
	今	いま	지금		古い	ふるい	오래되다
	四時半	よじはん	4시반		多い	<u>おお</u> い	많다
	午前	ごぜん	오전		少ない	<u>すく</u> ない	적다
	午後		오후	10課	強い	つよい	강하다
	毎日	まいにち	매일		弱い	よわい	약하다
	每週	まいしゅう	매주		広い	ひろい	넓다
	三週間	さんしゅうかん	3주일		近い	ちかい	가깝다
	日曜日	にちようび	일요일		遠い	とおい	멀다
	肉	1= <	고기		長い	ながい	길다
	食べる	<u>た</u> べる	먹다		高い	たかい	높다
8課	晴れ	<u>は</u> れ	맑음	11課	教室	きょうしつ	교실
	雪	ゆき	는 건		算数	さんすう	산수
	雲	くも	구름		国語	こくご	국어

11課	生活	せいかつ	생활		回る	まわる	돌다
	理科	りか	이과	14課	公園	こうえん	공원
	音楽	おんがく	음악		家	いえ	집
	図工	ずこう	공작		海	うみ	바다
	作る	<u>つくる</u>	만들다		池	いけ	연못
12課	直線	ちょくせん	직선		寺	てら	절
	計算	けいさん	계산		野原	のはら	들판
	まん画	まん <u>が</u>	만화		門	もん	工
	紙	かみ	종이	15課	谷	たに	계곡
	絵	ż	그림		戸	と	문/호
	答え	こたえ	대답		岩	いわ	바위
	合う	<u>あ</u> う	맞다		道	みち	길
	引く	<u>ひ</u> く	끌다		店	みせ	가게
13課	歌	うた	노래		広場	ひろば	광장
	そうじ用具	そうじ <u>よう</u> ぐ	청소 도구		当番	とうばん	당번
	組	くみ	반		売る	<u>う</u> る	팔다
	考える	<u>かんが</u> える	생각하다		買う	<u>か</u> う	사다
	聞〈	きく	듣다	16課	方角	ほうがく	방향
	走る	はしる	달리다		東	ひがし	동쪽
	歩く	あるく	걷다		西	にし	서쪽
	止まる	とまる	멈추다		南	みなみ	남쪽

		T	1
16課	北	きた	북쪽
	地図	ちず	지도
17課	電気	でんき	전기
	汽車	きしゃ	기차
	船	ふね	刊
	行く	<u>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</u>	가다
	来る	<u>く</u> る	오다
	帰る	かえる	돌아가다
	交通	こうつう	교통
	会社	かいしゃ	회사
18課	書〈	<u>か</u> く	쓰다
	読む	よむ	읽다
	思う	<u>おも</u> う	생각하다
	丸	まる	동그라미
	点	てん	점
	東京	とうきょう	도쿄
	日記	にっき	일기
	市	L	시
19課	刀	かたな	칼
	矢	や	화살
	弓	ゆみ	활
	·		

内

外

切る

当たる

うち

そと

きる

<u>あ</u>たる

속옷

밖

자르다

맞히다

漢字の練習【1】	()月	()	日	()	曜	日
◆読みましょう。書きましょう。 gc	서 봅시다.	써 봅시	l다.					
①春(봄)はる		×	〈春分の	日 (<u>し</u>	<u>ゅん</u> .	ぶんの)ひ)	
②夏 (여름) なつ		×	春夏秋名	<u>د (ل</u>	ゅんか	いしゅ	うと	<u>)</u>)
③秋 (가을) あき		<u></u> *	秋分の日	3 (<u>l</u>	<u>ゅう</u> ;	じんの	ひ)	
④冬(겨울) ふゆ		×	冬眠(<u>くう</u> み,	ん)			
⑤里 (마을) さと			《一里()	いち <u>り</u>)			
⑥麦(보리) むぎ		×	麦芽 (<u>l</u>	<u> </u>)			
⑦米 (쌀) こめ		※南米	: (なん <u>-</u>	<u> (</u>	/新米	£ (L	ん <u>ま</u>	<u>(1)</u>
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 長	뢐시다.							
				·				

◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시다.	
①春にさくらの花がさきます。	
②麦でパンを作ります。	
③夏休みはいつからですか。	
④七月二十五日からです。	
⑤秋に遠足があります。	
⑥くまが山から里へ下りてきました。	
⑦冬休みにスキーに行きます。	
8スーパーで米を買いました。	

漢字の練習【2】 ()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽어	봅시다. 써 봅시다.
①色 (색) いろ	※特色(とく <u>しょく</u>)/色彩(<u>しき</u> さい)
② 黒 (검정색) 〈 ろ	<u> ※</u> 黒板(<u>こく</u> ばん)
③黄 (노란색) 호	
④ 茶 (밤색・차) ちゃ	※茶道(<u>さ</u> どう)
⑤形 (형) かたち	<u>**</u> ※三角形(さんかく <u>けい</u>)
⑥同じ(같다/동) おなじ	※同級生(<u>どう</u> きゅうせい)
⑦角 (모퉁이/뿔) かく	
※ 牛の)角(うしの <u>つの</u>)/曲がり角(まがり <u>かど</u>)
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시다.	
①にじは、七つの色があります。	
赤、青、黄色などです。	
②あの黒い <u>鳥</u> はからすです。	
③黄色い <u>紙</u> を三角におります。	
④のどがかわきました。	
お茶をのみましょう。	
⑤ぼくは <u>毎日</u> 同じ <u>時間</u> に家を出ます。	

※鳥(とり) 紙(かみ) 毎日(まいにち) 時間(じかん) 家(いえ) 雲(くも) 魚(さかな)

⑥あの雲は魚の形をしています。

漢字の	練習【3】 ()月()日()曜日
◆読みまし。	ょう。 書きましょう。 읽어 봅시다. 써 봅시다	다.
①親	(부모・친히다) おや	※親友(<u>しん</u> ゆう)
24	(仝) うし	<u>************************************</u>
③馬	(말) うま	※馬車(<u>ば</u> しゃ)
④ 魚	(물고기) さかな	<u>※</u> 人魚(にん <u>ぎょ</u>)
⑤鳥	(州) とり	<u>※</u> 白鳥(はく <u>ちょう</u>)
6 33	(날개) はね	<u> </u>
⑦鳴く	(울다) なく	※悲鳴(ひ <u>めい</u>)
◆文を書きる	写しましょう。문장을 써 봅시다.	
①コアラ	の親子は、いつも	
いっし	ょにいますね。	
②牛がモ	ーモー鳴いています。	
③馬は <u>速</u>	く <u>走</u> ります。	
④ <u>海</u> でき	れいな魚をみました。	
⑤小さい	鳥が木に <u>止</u> まっています。	
⑥とんぼ	の羽は四まいあります。	

※速く(はやく) 走り(はしり) 海(うみ) 止まって(とまって)

漢字の練習【4】	() 月()) 日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽어	봅시다. 써 봅시다.		
①父(아버지) ちち		※お父さん(お <u>とう</u> さん)
②母 (어머니) はは		※お母さん(お <u>かあ</u> さん)
③兄(형)あに		※お兄さん(お <u>にい</u> さん)
④姉(언니)あね	*	: お姉さん(<mark>‡</mark>	ら <u>ねえ</u> さん)
⑤弟(남동생) おとうと	*	《兄弟(<u>きょ</u>	<u>うだい</u>)
⑥妹(여동생)いもうと		_※姉妹(<u>し</u>	<u>ŧ ()</u>
⑦友だち (친구) ともだ	ち <u></u>	- ※友人(<u>ゆ</u>	<u>う</u> じん)
⑧自転車(자전거)じて。	ししゃ <u></u>	※自ら(<u>Z</u>	<u>×ずか</u> ら)
⑨三才(세살)さんさい			
⑩話す(말하다)はなす_		※会話	(かい <u>わ</u>)
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	다.		
①父と母は、毎日 <u>会社</u> へ行きます。			
②兄は、十四才です。 <u>中学</u> 二年			
生です。毎朝自転車で学校へ			
行きます。			
③弟は、一年生になります。			
ランドセルを買ってもらいま			
した。			
④ジョンくんは、 <u>日本語</u> をじょ			
うずに話すことができます。			
⑤わたしは、友だちがたくさん			
います。			

⑥妹は、	四才です。姉は、	九才
です。		

※会社(かいしゃ) 中学(ちゅうがく) 毎朝(まいあさ) 自転車(じてんしゃ) 日本語(にほんご)

◆1~4の復習 漢字の読み方を書きなさい。

1	春	1 6	牛	
2	夏	1 7	馬	
3	秋	18	魚	
4	冬	19	鳥	
5	里	20	羽	
6	麦	2 1	鳴く	
7	米	22	父	
8	色	2 3	母	
9	黒	2 4	兄	
10	黄	2 5	姉	
11	茶	2 6	弟	
12	形	27	妹	
1 3	同じ	28	友だち	
1 4	角	2 9	自転車	
15	親	3 0	話す	

漢字の練習【5】 ()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽어 봅시[다. 써 봅시다.
①何(무엇) なん	
②万(만)まん	※万国(<u>ばん</u> こく)
③台(대)だい	
④数える(세다)かぞえる_	
⑤前(앞)まえ	※前後(<u>ぜんご</u>)
⑥後ろ(뒤)うしろ	※最後(<u>さいご</u>)
◆文を書き写しましょう。문장을 써 봅시다.	
①クラスに女の子が何人いますか。	
②姉にソックスを二足もらいました。	
③ここにえんぴつが三本あります。	
④鳥は一羽、二羽と数えます。	
⑤スーパーの前に車が四台とまって	
います。	
⑥お <u>正月</u> にお <u>年玉</u> を一万円もらいま	
した。	
⑦かなちゃんの後ろにならびます	

※お正月(おしょうがつ) お年玉(おとしだま)

漢字の練習【6】	()	月	()	日	()	曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽어	봅시다.	써 봅	-시다.					_
①体(呂)からだ					※体 -	育 (たい	()()
②頭 (円리) あたま					※先	頭(せん	<u>とう</u>)
③顔(얼굴)かお					※顔	面 (<u>がん</u> 8	めん)
④首(목)〈び					_※首	相 (Lゅ	しょう)
⑤毛 (四리카락/털) け					<u>※</u> 毛	筆(_	<u>もう</u> で	ひつ)
⑥声 (목소리) こえ					_ _×発	声(はっ	せい)
⑦心ぞう (심장) しんぞ	`う				※ <i>心</i>	(2 3	<u>ころ</u>)	
⑧元気(건な)げんき				*	ガスの	つ元杉	È (<u>ŧ</u>	<u>と</u> せん)
⑨言う(말하다)いう					※発	言(1	すつ <u>じ</u>	<u> </u>
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	다.							
①さむいので、体に気をつけま								
しょう。								
②きのう頭がいたかったです。								
③毎朝 <u>歯</u> をみがいてから、顔を								
あらいます。 ※歯(は)								
④きのう犬の首わを買いました。								
⑤毛糸でぼうしをあみました。								
⑥元気な子どもの声が <u>聞</u> こえ								
ます。								
のいぞうがどきどきしています								

8 t	う	一度言	って	<	ださ	() _o
-----	---	-----	----	---	----	------------------

◆1~6の復習

◆漢字の読み方を書きなさい。 ◆漢字を書きなさい。

▼ √2\		ب	_	∞	_	`
1	体					
2	声					
3	顏					
4	首					
5	毛					
6	前					
7	頭					
8	弟					
9	後ろ					
10	何台					
11	心ぞう					
12	元気					
1 3	言う					
1 4	一万円					
15	数える					

16	さと	
17	なつ	
18	きいろ	
19	ふゆ	
20	あき	
2 1	はる	
22	こめ	
2 3	かたち	
2 4	くろ	
25	おや	
26	むぎちゃ	
27	<u>おな</u> じ	
28	<u>か</u> く	
2 9	<u>な</u> く	
3 0	<u>はな</u> す	

漢字の練習	[7] ()月()日()曜日
◆読みましょう。	書きましょう。 읽어 봅시다. 써 봅	시다.
①九時	(9시) 〈じ	※子どもの時(<u>とき</u>)
②朝	(아침) あさ※朝礼	(<u>ちょう</u> れい)/今朝(け <u>さ</u>)
③昼	(낮) ひる	※昼間(<u>ちゅう</u> かん)
④ 夜	(計) よる	※今夜(こん <u>や</u>)
⑤五分	(5분) ごぶん	×半分(はん <u>ぶん</u>)
八分	(8분) はっぷん	※分ける(<u>わけ</u> る)
6 9	(지금) いま	_
	※今月(<u>こん</u> げつ)/今日(きょう)/	今朝(けさ)/今年(ことし)
⑦四時半	(4시반) よじはん	※五月の半ば(<u>な</u> かば)
8午前	(오전) ごぜん	
9 毎日	(매일) まいにち	
⑩每週	(매주) しゅう	
⑪日曜日	(일요일) にちようび	
① 時間	(시간) じかん	<u>**</u> *この間(<u>あいだ</u>)
① 肉	(ユフ)) にく	
⑭食べる	(먹다) たべる	_※給食(きゅう <u>しょく</u>)
◆文を書き写しま	ミしょう。문장을 써 봅시다.	
①あしたの真	朝早く学校へ行	
きます。		
②教室で昼ごし	まんを食べます。	

③きのうの夜友だちが <u>来</u> ま	
した。	
④今何時ですか。四時です。	
⑤二十分休みましょう。	
⑥午前八時半から <u>勉強</u> します。	
⑦きょうの午後、森田先生は	
学校にいません。	
⑧毎日九時間ねます。	
②図書館は毎週月曜日休み	
です。	
⑩ばんごはんは肉ですか、魚	
ですか。	
①国語の時間に何を <u>読</u> みま	
したか。	
⑫昼休みにみんなでドッジ	
ボールをしました	

※教室(きょうしつ) 来ました(きました) 勉強(べんきょう)図書館(としょかん) 国語(こくご)

漢字の練習【8】	()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 gc	어 봅시다. 써 봅시다.
①晴れ (맑음) はれ	<u>※</u> 晴天(<u>せい</u> てん)
②雪 (눈) ゆき	※雪原(<u>せつ</u> げん)
③雲 (구름) 〈 t	<u>※</u> 積乱雲(せきらん <u>うん</u>)
	<u>※星座(せい</u> ざ)
⑤風 (바람) かぜ	
⑥光る (빛나다) ひかる)
⑦明るい(計中)あかるい	
	※発明(はつ <u>めい</u>)/明日(<u>あ</u> す・ <u>みょう</u> にち)
⑧知る (알다) しる	※通知(つう <u>ち</u>)
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시ロ	7.
①あしたは遠足です。	
天気よほうは、あした晴れだ	
と言いました。	
②弟と雪だるまを <u>作</u> りました。	
③きょうは風が <u>強</u> いです。	
④空に星がキラキラ光っていま	
す。	
⑤ <u>電気</u> をつけました。明るくな	
りました。	
⑥妹は鳥の名前をたくさん知っ	
ています。	

◆1~8の復習

◆漢字の読み方を書きなさい。 ◆漢字を書きなさい。

▼ / <i>≯</i>	子の記みり	と百	٠,	, Y	٠,	•
1	晴れ					
2	声					
3	顏					
4	雪					
5	星					
6	前					
7	頭					
8	風					
9	後ろ					
10	知る					
11	毎日					
12	時間					
13	言う					
1 4	朝					
15	明るい					

16	ひる	
17	なつ	
18	は	
19	ふゆ	
20	あき	
21	はる	
22	ごぜん	
2 3	かたち	
2 4	۴) ۴)	
25	おや	
26	<u>\</u>	
27	<u>おな</u> じ	
28	<u>か</u> く	
2 9	なく	
3 0	はなす	

漢字の練習【9】 ()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽	읽어 봅시다. 써 봅시다.
①太い(済다) ふとい	※太鼓(<u>たい</u> こ)/丸太(まる <u>た</u>)
②細い(가늘다)ほそい_	※細部(<u>さい</u> ぶ)/細かい(<u>こま</u> かい)
③新しい(새롭다)あた	らしい
④古い (오래되다) ·;	るい <pre>※古墳(<u>こ</u>ぶん)</pre>
⑤多い (많다) おおい	※多数(<u>た</u> すう)
⑥少ない (적다) すくな	************************************
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	시다.
①このさくらの木は太いです。	
②あのさくらの木は細いです。	
③一年生のかばんは新しいです。	
④六年生のかばんは古いです。	
⑤町は人が多いです。	
⑥村は人が少ないです。	

漢字の練習【10】 ()月() 日 () 曜日	1
◆読みましょう。 書きましょう。 st	이 봅시다. 써 봅	시다.		
①強い(강하다)っよい		<u> </u>	《勉強(べん <u>さ</u>	<u>きょう</u>)
②弱い(약하다)よわい		※強導	弱(きょう <u>じ</u> 。	<u>* (</u>)
③広い(試다)ひろい			※広大(<u>こ</u>	<u>う</u> だい)
④近い(가깝다)ちかい_			※近所(<u>き</u>	<u>ん</u> じょ〕
⑤遠い(멀다)とおい			※遠足(<u>え</u> ,	<u>ん</u> そく)
⑥長い(길다)ながい			※校長(こう ₋	<u>ちょう</u>)
⑦高い(높다)たかい			_※高山(<u>こ</u>	<u>う</u> ざん)
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	다.			
①友だちのチームは強いです。				
まけたことがありません。				
<pre>②わたしのチームはいつも</pre>				
まけます。弱いチームです。				
③わたしのうちは学校から遠				
いです。歩いて三十分かかり				
ます。				
④スーパーは駅から近いです。				
歩いて二分です。				
⑤ねずみのしっぽは長いです				
が、うさぎのしっぽは <u>短</u> いで				
す。				
⑥お兄さんのへやは広いです				

が、わたしのへやはせまいで	
す。	
⑦東京タワーの高さは、	
三百三十三メートルです。	

※短い(みじかい) 東京(とうきょう)

◆1~10の復習

◆反対ことば (対義語) を書きなさい。◆漢字を書きなさい。

1	遠い	\Leftrightarrow		1	ひる	
2	強い	\Leftrightarrow		2	ゆき	
3	新しい	\Leftrightarrow		3	あさ	
4	細い	\Leftrightarrow		4	かぜ	
5	多い	\Leftrightarrow		5	よる	
				6	くも	
				7	ほし	
				8	はれ	
				9	ひかる	
				1 0	あかるい	

漢字の練習【11】 ()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽	어 봅시다. 써 봅시다.
①教室(교실)きょうし	つ
②算数(산宁) さんすう	
③国語 (국어) こくご	※いろいろな国(<u>〈 に</u>)/語る(<u>かた</u> る)
④生活(생활)せいかつ_	
⑤理科(이과)りか	
⑦音楽(음악)おんがく_	<u>※</u> 音(<u>おと</u>)/楽しい(<u>たの</u> しい)
⑧図工 (공작) ずこう	<u>※</u> 図書(<u>と</u> しょ)・図る(<u>はか</u> る)
⑨作る(만들다)つくる_	
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	다.
①国語の時間にかん字をたく	
さん <u>勉強</u> しました。	
②算数の時間にたし算とひき	
算を <u>勉強</u> しました。	
③生活の時間にわたしたちの	
町の地図を見ました。	
④図工の時間にはこを作りま	
した。	
⑤音楽の教室は理科の教室の	
となりです。	

※地図(ちず) 勉強(べんきょう)

漢字の練習	[12]		()	月(()	日	()	曜日
◆読みましょう。	書きまし	しょう。	읽ㅇ	거 봅기	기다. ›	서 봅시	다.			
①直線	(직선)	ちょ	< t	せん				※ 直	 す	(<u>なお</u> す)
②計算	(계산)	けい	さん	<u> </u>				※言	汁る	(<u>はか</u> る)
③まん画	(만화)	まん	が_						画数	(<u>かく</u> すう)
④紙	(종이)	かみ						<u> </u>	表紙	(<u>ひょう</u> し)
⑤絵	(그림)	え						<u> </u>	絵画	(<u>かい</u> が)
⑥答え	(대답)	こた	え_						答案	(<u>とう</u> あん)
⑦合う	(맞다)	あう						<u> </u>	合計	(<u>ごう</u> けい)
8314	(끌다)	ひく						*	引退	(<u>いん</u> たい)
◆文を書き写しま	しょう。是る	장을 써	봅시디	구.						
①じょうぎで	"直線を引	いてく								
ださい。										
②計算の答えは	は合っている	ますか。								
③青い紙を五	まいくだ	さい。								
④遠足の絵を	かきまし	た。								
⑤ 毎週水曜日	の午後七	時から)							
テレビでまん	画を見す	す。								

漢字の練習	[13]	()	月() E	()	曜日
◆読みましょう。	書きましょう。	읽어 봅시	다. 써 봅	시다.			
① 歌	(上래) うた				<u></u> **	歌詞	(<u>か</u> し)
②そうじ用	具 (청소 도구)	ようぐ			_※用い	る((<u>もち</u> いる)
③組	(반) 〈 소				※組	1織	(<u>そ</u> しき)
④考える	(생각하다) かん	がえる	D		※考	案(<u>こう</u> あん)
5聞〈	(듣다) きく				_※新聞	(L	
⑥走る	(달리다) はし	る <u></u>			_※競走	(き	:ょう <u>そう</u>]
⑦歩く	(걷다) あるく				※歩	行(<u>ほ</u> こう)
⑧止まる	(멈추다) とま	る			※中山	_ (ちゅう <u>し</u>)
9回る	(돌다) まわる				※回:	転(<u>かい</u> てん)
◆文を書き写しま	しょう。문장을 써 봅시]다.					
①一組のみん	なで歌を歌いま						
した。							
②先生に聞く	前に <u>自分</u> で考え						
ましょう。	※自分(じぶん)						
③あの木の下ま	で走りましょう。						
④てつぼうで前	可回りをしました。						
 ⑤ <u>遠足</u> でたく	さん歩きました。						

⑥学校の前で車が止まりまし	
た。	
⑦きゅうしょく用のかっぽう	
ぎをあらいました。	

◆1~13の復習 漢字の読み方を書きなさい。

1	組	16	少ない	
2	歌	17	強い	
3	紙	18	弱い	
4	絵	1 9	広い	
5	計算	20	近い	
6	直線	2 1	遠い	
7	理科	2 2	長い	
8	教室	2 3	高い	
9	国語	2 4	合う	
10	答え	25	歩く	
11	太い	26	引く	
1 2	細し、	27	回る	
1 3	新しい	28	走る	
1 4	古い	2 9	考える	
15	多い	3 0	止まる	

漢字の総	東習	[14]		()	月	()	日	()	曜日
◆読みましょ	う。	書きま	しょう。	읽어 .	봅시디	1. 써	봅시	다.				
①公園	(공유	旦) こ	うえ	ん			_※公	の立	場(おおや	<u>'</u> 1†0	のたちば)
②家	(집)	いえ								<u>※</u> 家	庭	(<u>か</u> てい)
③海	(바다	斗) う	み							_※海	水((<u>かい</u> すい)
④池	(연동	そ) い	け							_※電	池((<u>でん</u> ち)
⑤寺	(절)	てら								※寺院	č (_	<u>じ</u> いん)
⑥野原	(들핗	生) の	はら									
						※野	球(<u>や</u> き	ゅう)	/草	原((そうげん)
⑦門	(문)	もん										
◆文を書き写	しまし	ょう。 문	앙을 써	봅시다.								
①海は広い	いです	。大き	いです	0								
②お寺にシ	也があ	ります	0									
③公園のと	こなり	に白い	家が									
あります	<i>†</i> 。											
④野原で+	ナッカ	ーをし	ます。									
⑤門の前で	でし	ゃしん	をとり									
ました。												

漢字の練	習	[15]		() 月	()	日	()	曜	3
◆読みましょ ³	Ò.	書きま	しょう。	읽어 -	봅시다.	써 봅	시다.					
①谷	(계=	子) た	= 1=					_				
2 F	(문/	호)	と							(<u>もん</u> こ)
③岩	(바	引) \	、わ							ā (<u>がん</u> -	せき)
④道	(길)	Z, t							※道:	路	(<u>どう</u>	ろ)
⑤店	(ア)フ	네) 그	, せ						※開店	5 (かい	<u>てん</u>)
⑥広場	(광기	앙) 7	^ろば_				<u> </u>	運動	場(うん	しと	ごう <u>じ</u>	ょう)
⑦当番	(당투	번) と	こうばん	ん					_※当た	る	(<u>あ</u> た	<u>:</u> る)
8売る	(팔대	十) 方	3						※売店	5 (ばい	てん)
9買う	(사;	十) 力	ヽう						※売買	Į (ばい <u>l</u>	<u> ばい</u>)
◆文を書き写し	まし	ょう。是	-장을 써 ¦	롭시다.								
①あの谷に	こきす	いな	花がさい	()								
ています。												
②朝です。	戸を	開けま	こしょう	0								
③広場の近	くに	本 <u>屋</u> 、	パン <u>屋</u>	`								
花 <u>屋</u> など	いろい	いろな	店があ	<i>b</i>)								
ます。												
④ わたしは	はクラ	ラスで	一番せ	かゞ								
高いです。												
⑤道の右が	わを	歩きま	こしょう	0								

⑥おり紙を買いたいです。どこ	
で売っていますか。	
⑦池の近くに大きい岩があり	
ます。	
⑧かなちゃんのせきは後ろか	
ら三番目です。	
⑤日本では車は道の左がわを	
走ります。	
⑩あそこの広場で <u>花火</u> をします。	

※本屋(ほんや) おり紙(おりがみ) 日本(にほん) 花火(はなび)

◆1~15の復習

1	谷	11	うみ	
2	戸	1 2	みせ	
3	岩	1 3	いけ	
4	道	1 4	<u>か</u> う	
5	寺	15	<u> う</u> る	
6	家	1 6	<u>き</u> く	
7	野原	17	はしる	
8	広場	18	とまる	
9	公園	1 9	まわる	
10	当番	20	<u>かんが</u> える	

漢字の練習	[16]		()	月	()	日	()	曜	日
◆読みましょう。	書きま	 しょう。	읽어 -	 봅시디	누. 써	봅시	ㅡ 다.					
①山の方	(산 방청	き) さ	っまの	ほ	う_			ж 9 :	方(<mark>は</mark>	οう <u>カ</u>	<u>ヾた</u>)	
② 東	(동쪽)	ひが	L					※ 東氵	洋(<u>と</u>	<u>う</u> よ	;))	
③西	(서쪽)	にし						※西	部(七	<u> </u>	;;)	
④南	(남쪽)	みな	み					※南[国(<u>な</u>	<u>`ん</u> こ	<u> </u>	
5 14	(북쪽)	きた				※ 東	包西南	为北 ((とう:	ざい	なん <u>l</u>	<u> </u>
6地図												
◆文を書き写しま	しょう。是を	장을 써	봅시다.									
①わたしたち	の町の地	図をか										
きましょう	0											
②お日さまは	東から出	て、西	15									
しずみます	0											
③あしたは南	の風がふ	くで										
しょう。												
④日本は南よ	り北のほ	うが <u>寒</u>										
いです。												
⑤町の西の方に	こは山があ	ります。										

漢字の練習【17】 (()月()日	()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 針	이 봅시다. 써 봅시다.	
①電気(전기)でんき		_
②汽車 (기补) きしゃ		_
③船 (明) ふね		※船員(<u>せん</u> いん)
④行く (가다) いく		_※急行(きゅう <u>こう</u>)
⑤来る(오다) 〈る		_※来年(<u>らい</u> ねん)
⑥帰る(돌아가다)かえる	Z	_※帰宅(<u>き</u> たく)
⑦交通 (교통) こうつう		
※交わる(<u>まじ</u> わる)/通る	。(<u>とお</u> る)	
		_※会う(<u>あ</u> う)
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	l다.	
①友だちは汽車のしゃしんを		
とりました。		
②横浜で大きい船を見ました。		
③「わたしのたんじょう会に来		
てね。」「うん、行く。」		
④早くうちに帰りましょう。		
⑤交通じこに気をつけてくだ		
411		

⑥母の会社は <u>駅</u> の近くにあり	
ます。	

※横浜(よこはま)

◆1~17の復習 漢字の読み方を書きなさい。

1	店		16	公園	
2	家		17	方角	
3	海		18	交通	
4	池		19	野原	
5	寺		20	広場	
6	東		21	当番	
7	門		22	地図	
8	南		2 3	電気	
9	戸		2 4	汽車	
10	岩		25	会社	
11	道		26	行く	
12	西		27	来る	
1 3	北		28	帰る	
1 4	船	_	2 9	買う	
15	谷		3 0	売る	

漢字の練習【18】 ()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읽어	봅시다. 써 봅시다.
①書〈(쓰다)か〈	※書道(<u>しょ</u> どう)
②読む(읽다)よむ	※読書(<u>どく</u> しょ)
③思う(생각하다)おもう	※意思(<u>いし</u>)
④丸 (동그라미) まる	<u>※</u> 丸薬(<u>がん</u> やく)
⑤点 (점) てん	
⑥東京(도쿄)とうきょう	
⑦日記(일기)にっき	
⑧サンパウロ市(刈)サン	ンパウロし
	※市場(<u>いち</u> ば)
◆文を書き写しましょう。문장을 써 봅시다.	
①このかん字を読んでください。	
②夏休みに毎日日記を書きます。	
③算数のテストで百点をとりま	
した。	
④おじさんは東京の西東京市に	
すんでいます。	
⑤大きくなったら、ケーキやさん	
になりたいと思います。	

⑥先生は「点と丸に気をつけて書	
いてください。」と言いました。	

◆1~18の復習 漢字の読み方を書きなさい。

1	西	16	地図	
2	谷	17	交通	
3	船	18	会社	
4	北	19	電気	
5	南	20	方角	
6	戸	21	広場	
7	岩	22	当番	
8	道	2 3	買う	
9	東	2 4	思り	
10	店	25	行く	
11	丸	26	書〈	
12	浜	27	読む	
1 3	汽車	28	来る	
1 4	東京	2 9	売る	
15	日記	3 0	帰る	

漢字の練習【19】 (()月()日()曜日
◆読みましょう。 書きましょう。 읡	니어 봅시다. 써 봅시다.
 ①刀(型) かたな 	※短刀(たん <u>とう</u>)
②矢(화살) や	
③弓(활) ゆみ	<u>※</u> 号道(<u>きゅう</u> どう)
④内(舎옷) うち	※内祝い(<u>うち</u> いわい)
⑤外(計) そと	
⑥切る(자르다)きる	<u>※</u> 大切(たい <u>せつ</u>)
⑦当たる (맞히다) あた	る
◆文を書き写しましょう。 문장을 써 봅시	시다.
①うちに古い刀があります。	
②むかしの人は弓と矢でどう	
ぶつをつかまえていました。	
③はさみで紙を切りました。	
④足にボールが当たって、いた	
かったです。	
⑤二月三日にまめまきをしま	
した。「おには外 ふくは内.」	

	()月()日()曜日		めテスト【1−①】	とめテスト	ま
--	---------------	--	-----------	-------	---

1課	1	春	4課	22	父	
	2	夏		2 3	母	
	3	秋		24	兄	
	4	冬		25	姉	
	5	里		26	弟	
	6	麦		27	妹	
	7	米		28	友だち	
2課	8	色		29	自転車	
	9	黒		3 0	三才	
	1 0	黄		3 1	話す	
	11	茶	5課	3 2	何台	
	1 2	形		3 3	一万円	
	1 3	同じ		3 4	数える	
	1 4	角		3 5	前	
3課	1 5	親		3 6	後ろ	
	1 6	牛	6課	3 7	体	
	17	馬		38	頭	
	18	魚		3 9	顏	
	1 9	鳥		4 0	首	
	20	羽		41	毛	
	21	鳴く		4 2	声	

まとめテスト【1-②】 ()月()日()曜日

6課	4 3	心ぞう		6 4	星	
	4 4	元気		65	風	
	4 5	言う		6 6	光る	
7課	4 6	八時		67	明るい	
	4 7	朝		68	知る	
	4 8	昼	9課	69	太い	
	4 9	夜		70	細い	
	5 0	五分		71	新しい	
	5 1	今		7 2	古い	
	5 2	四時半		7 3	多い	
	5 3	午前		74	少ない	
	5 4	午後	10課	7 5	強い	
	5 5	毎日		76	弱い	
	5 6	毎週		77	広い	
	5 7	一週間		78	近い	
	5 8	日曜日		7 9	遠い	
	5 9	肉		8 0	長い	
	60	食べる		8 1	高い	
8課	61	晴れ	11課	8 2	教室	
	62	雪		8 3	算数	
	63	雲		8 4	国語	

まとめテスト【1-③】 ()月()日()曜日

11課	8 5	生活		106	回る	
	8 6	理科	14課	107	公園	
	8 7	音楽		108	家	
	88	図工		109	海	
	8 9	作る		110	池	
12課	90	直線		111	寺	
	9 1	計算		112	野原	
	9 2	まん画		113	門	
	93	紙	15課	114	谷	
	9 4	絵		115	戸	
	9 5	答え		116	岩	
	9 6	合う		117	道	
	97	引(118	店	
13課	98	歌		119	広場	
	9 9	そうじ用		120	当番	
	100	組		121	売る	
	101	考える		122	買う	
	102	聞〈	16課	123	方角	
	103	走る		124	東	
	104	歩く		125	西	
	105	止まる		126	南	

まとめテスト【1-④】 ()月()日()曜日

内

外

切る

当たる

148

149

150

151

• .> € •	-, 3	アと日こるこ	
16課	127	北	
	128	地図	
17課	129	電気	
	1 3 0	汽車	
	131	船	
	1 3 2	行く	
	1 3 3	来る	
	134	帰る	
	135	交通	
	136	会社	
18課	137	書〈	
	138	読む	
	139	思う	
	1 4 0	丸	
	141	点	
	1 4 2	東京	
	1 4 3	日記	
	144	市	
19課	145	刀	
	146	矢	
	147	弓	

まとめテスト【2-①】 ()月()日()曜日

◆漢字を書きなさい。 한자를 써 봅시다한자를 써 봅시다.

1課	1	はる	4課	22	ちち	
	2	なつ		23	はは	
	3	あき		2 4	あに	
	4	ふゆ		25	あね	
	5	さと		26	おとうと	
	6	むぎ		27	いもうと	
	7	こめ		28	<u>とも</u> だち	
2課	8	いろ		29	じてんしゃ	
	9	くろ		30	ごさい	
	10	きいろ		3 1	はなす	
	11	ちゃ	5課	3 2	なんだい	
	12	かたち		3 3	いちまん	
	13	おなじ		3 4	かぞえる	
	14	さんかく		3 5	まえ	
3課	15	おや		3 6	<u>うし</u> ろ	
	16	うし	6課	3 7	からだ	
	17	うま		38	あたま	
	18	さかな		3 9	かお	
	19	とり		40	くび	
	20	はね		41	け	
	2 1	なく		4 2	こえ	

まとめテスト【2-②】	()月	()	日	()	曜日
-------------	---	----	---	---	---	---	---	----

◆漢字を書きなさい。 한자를 써 봅시다.

6課	4 3	<u>しん</u> ぞう		6 4	ほし	
	4 4	げんき		65	かぜ	
	4 5	<u>\\</u> j		6 6	ひかる	
7課	4 6	はちじ		67	<u>あか</u> るい	
	47	あさ		68	しる	
	48	ひる	9課	69	<u>3,77</u>	
	4 9	よる		70	ほそい	
	5 0	ごふん		71	<u>あたら</u> しい	
	5 1	いま		7 2	ふるい	
	5 2	よじはん		7 3	<u>おお</u> い	
	5 3	ごぜん		74	<u>すく</u> ない	
	5 4	~' ~'	10課	7 5	<u>つよい</u>	
	5 5	まいにち		76	よわい	
	5 6	まいしゅう		77	ひろい	
	5 7	さんしゅうかん		78	<u>ちかい</u>	
	58	にちようび		7 9	<u>とお</u> い	
	5 9	15 <		8 0	ながい	
	60	<u>た</u> べる		8 1	たかい	
8課	61	はれ	11課	8 2	きょうしつ	
	62	ゆき		8 3	さんすう	
	63	くも		8 4	こくご	

まとめテスト【2-③】 ()月()日()曜日

◆漢字を書きなさい。 한자를 써 봅시다.

		, ,			<u> </u>	
11課	8 5	せいかつ		106	まわる	
	8 6	りか	14課	107	こうえん	
	8 7	おんがく		108	いえ	
	88	ずこう		109	うみ	
	8 9	つくる		110	いけ	
12課	90	ちょくせん		111	てら	
	9 1	けいさん		112	のはら	
	9 2	まん <u>が</u>		113	もん	
	9 3	かみ	15課	114	たに	
	9 4	Ž		115	と	
	9 5	こたえ		116	いわ	
	9 6	<u>あ</u> う		117	みち	
	97	<u>ひ</u> く		118	みせ	
13課	98	うた		119	ひろば	
	9 9	ようぐ		120	とうばん	
	100	くみ		121	<u>う</u> る	
	101	<u>かんが</u> える		122	<u>か</u> う	
	102	と	16課	123	ほうがく	
	103	はしる		124	ひがし	
	104	あるく		125	にし	
	105	とまる		126	みなみ	

まとめテスト【2-④】 ()月()日()曜日

うち

そと

きる

あたる

◆漢字を書きなさい。 한자를 써 봅시다.

	C E C			
16課	127	きた		106
	128	ちず		107
17課	129	でんき		108
	1 3 0	きしゃ		109
	131	ふね		
	1 3 2	<u>\`</u> \		
	1 3 3	<u>く</u> る		
	134	かえる		
	1 3 5	こうつう		
	136	かいしゃ		
18課	137	<u>か</u> く		
	138	<u>よ</u> む		
	139	<u>おも</u> う		
	140	まる		
	141	てん		
	1 4 2	とうきょう		
	1 4 3	にっき		
	144	<u>し</u> やくしょ	役所	
19課	1 4 5	かたな		
	146	や		
	147	ゆみ		

まとめテスト【3-①】 ()月()日()曜日

1	봄에 벚꽃이 핍니다.	1課
	(さくら/さきます/春/花/の/に/が)。	
	\rightarrow	
2	그 구름은 물고기의 모양을 하고 있습니다.	2課
	(形/あの/魚/を/しています/雲/は/の)。	
	\rightarrow	
3	바다에서 아름다운 물고기를 보았습니다.	3課
	(海/魚/で/を/きれいな/見ました)。	
	\rightarrow	
4	나무에 작은 새가 앉아 있습니다.	3課
	(止まって/小さい/木/に/が/鳥/います)。	
	\rightarrow	
5	존군은 일본어를 잘 합니다.	4課
5		
5		
5	(日本語/話すこと/ジョン君/じょうずに/できます/	
5	(日本語/話すこと/ジョン君/じょうずに/できます/ が/を)。	
	(日本語/話すこと/ジョン君/じょうずに/できます/ が/を)。 →	は <i>/</i> 5課
	(日本語/話すこと/ジョン君/じょうずに/できます/が/を)。→	は <i>/</i> 5課
	 (日本語/話すこと/ジョン君/じょうずに/できます/が/を)。 → 	は <i>/</i> 5課
6	 (日本語/話すこと/ジョン君/じょうずに/できます/が/を)。 → 슈퍼 앞에 4 대의 자동차가 멈추어 있습니다. (四台/前/の/とまっています/スーパー/に/車/が) → 	は/ 5課)。

まとめテスト【3-②】 ()月()日()曜日

1	국어 시간에 무엇을 읽었습니까?	7課
	(国語/を/読みましたか/に/の/時間/何)。	
	\rightarrow	
2	하늘에 별이 반짝반짝 빛나고 있습니다.	8課
	(光っています/キラキラ/空/が/に/星)。	
	\rightarrow	
3	6 학년생의 가방은 오래되었습니다.	9課
	(古い/かばん/の/は/六年生/です。)	
	\rightarrow	
4	학교는 나의 집에서 멉니다.	10 課
	(うち/学校/わたし/遠い/の/から/は/です)。	
	\rightarrow	
5	과학 교실은 음악 교실 옆에 있습니다.	11 課
	(理科/教室/教室/音楽/は/の/の/の/となり/です)。	
	\rightarrow	
6	매주 수요일 오후 7 시부터 TV로 만화를 봅니다.	12 課
	(水曜日/から/の/で/毎週/テレビ/午後7時/まん画/を/見ます)。	
	\rightarrow	
7	선생님에게 묻기 전에 자신이 생각해 봅시다.	13 課
	(に/聞く/考えましょう/前/に/自分/で/先生)。	
	\rightarrow	

まとめテスト【3-③】 ()月()日()曜日

1	흰색 집 옆에 공원이 있습니다.	14 課
	(となり/の/白い/に/あります/家/公園/が)。	
	\rightarrow	
2	나는 클래스에서 가장 키가 높습니다.	15 課
	(わたし/一番/は/で/が/せ/クラス/です/高い)。	
	\rightarrow	
3	일본에서는 차는 도로의 왼쪽을 달립니다.	15 課
	(道/日本/車/は/左がわ/走ります/では/を/の)。	
	\rightarrow	
4	일본은 남쪽보다 북쪽이 춥습니다.	16 課
	(日本/より/北/寒い/南/の/です/が/は/方)。	
	\rightarrow	
5	어머니 회사는 역 근처에 있습니다.	17 課
	(会社/の/母/は/に/の/あります/駅/近く)。	
	\rightarrow	
6	도쿄의 아저씨는 니시도쿄시에 살고 있습니다.	18 課
	(西東京市/東京/すんでいます/の/おじさん/に/は)。	
	→	
7	옛날 사람은 활과 화살로 동물을 잡았습니다.	19課
	(の/むかし/人/弓/矢/どうぶつ/つかまえていました/で/と/を/は)。
	\rightarrow	

漢字圏出身の子どもの漢字指導について

日本語を初めて学ぶ外国人の子どもにとって、漢字の学習は困難な壁の一つで、多くの時間を費や すことになります。

◆日本で生まれ育った日本語モノリンガルの子どもたちが漢字を学習する場合、子どもたちがすでに理解していることばに漢字を結びつけていきます。漢字学習は主に、「字義(漢字の意味)」「字音(漢字の読み)」「字形(漢字の書き)」の3つのポイントで捉えられますが、低学年の学習では特に「字形」の指導に重点が当てられます。

	字義→	字音→	字形→	漢字語彙の量を増やす
	既知のことばに、	漢字と読み方を結	書き順の指導、字形の指導	すべての教科の教科書の表記が、学習
国語科での	びつけて理解して	いく。低学年の場	(とめ、はね、はらい…)、	指導要領の学年別漢字配当表に準じ
漢字学習	合、日常生活の中	ですでに知ってい	反復練習が一般的な指導の	ているので、指導者が特別に意識をし
	る漢字もある。学	年が進むと、部首	流れ。漢字ドリルの構成も	なくても、その学年の学習全体を通じ
	や形声文字の学習	なども行う。	同様の傾向にある。	て、漢字を使った語彙の習得が可能。

◆非漢字圏の子どもが初めて漢字を学習する場合、先ず「ことばの意味」が分かる必要があります。『かんじだいすき』((社)国際日本語普及協会)や『絵でわかるかんたんかんじ』(スリーエーネットワーク)『Meu Amigo Kanjis』(東京外国語大学)等の、外国人の子どもを対象とした漢字教材では、「漢字の意味」を「絵」(『Meu Amigo Kanjis』は翻訳も)を使って理解させながら、漢字の読み書き指導を行う構成です。従来の国語科の漢字指導の前段階に「絵」によることばの意味理解を挿入する指導は、日本語を初めて教える指導者にとって、馴染みやすい指導方法です。

また、学習指導要領の学年別漢字配当表に準じる指導では、漢字の構成要素となる基本漢字 (Mえば、ロ、糸、カ…) を低学年で学習します。こうした指導は、漢字学習が初めてという非漢字圏出身の子どもにも無理がありません。

外国人の子どもは移動が多く、日本国内でも地域によって日本語指導の状況が異なり、指導の継続性が担保されていません。「前の学校で○年生の漢字を学習していた」ということが、前籍校での指導の段階を把握するもっとも単純なスケールともなり、公立学校で学ぶ外国人の子どもの多くは、学年別漢字配当表に準じるテキストで学習していることが多いようです。

	ことばの 意味理解→	字義→	字音→	字形→	漢字語彙の量を 増やす
	「ことばの	覚えたばか	音訓を同時に覚	書き順の指導、字形の指導、	外国人の子ども用の漢
	意味が分か	りのことば	えるのは難し	反復練習が、一般的な指導の	字教材を終えても、学年
	らない」レベ	や、普段使わ	く、子ども用漢	流れ。母国の文字の書き方の	相当の漢字語彙の量は
	ルから学習	ないことば	字教材では、読	影響で、筆順などは習得に時	圧倒的に少ない。読み替
非漢字圈出	を始めるの	も漢字で覚	み方を音訓のい	間がかかる場合もある。指導	え漢字の練習などを足
身の子ども	で絵や翻訳	える必要が	ずれかに限定し	者が細部にこだわりすぎる	していく必要がある。
への漢字指	で、ことばの	あり、時間が	ている。主に日	と子どもの意欲をそぐこと	
導	意味を理解	かかる場合	常会話で使われ	にもなる。初期段階では、活	
	する。	もある。	る「訓読み」を	字(フォント)の種類が変わ	
			中心に学ぶ形式	ると対応できないこともあ	
			が多い。	る。	
	フラッシュカ-	- -ドの読みやカ <i>!</i>	レタなど、負担が少	日本語指導の時間だけでは、	在籍学級で学習する全
	なく楽しくでき	きる反復練習をす	することが多い。文	漢字の書きを習得すること	教科の教科書のルビ付
	脈の中で、こと	ばの意味理解を	していく必要があ	は難しい。在籍学級の担任と	けなど、学年相応の学習
	り、漢字を使っ	った文の読みはる	不可欠。	連携し、毎日の宿題にするな	に追い付くにはプラス
				どの支援が必要。	αの支援が必要となる。

韓国語を母語とする子どもの漢字指導について ~漢字学習における「分かりにくさ」と「分かりやすさ」~

韓国・朝鮮語は語彙の5割前後が漢字語で成り立っており、明らかに「漢字圏」と言えるでしょう。 そのわけを少し説明しておきましょう。

もともと、日本と朝鮮半島との深いかかわりを通して、同じ中国起源の漢語を共有していくようになりました。

「日本書紀の伝えるところによると、応神十六年に百済の王仁が千字文をわが国にもたらしたと言う。また万葉仮名の用字法には、新羅の郷歌の影響が見られるという説もある。ことほどさように、我が国の文字使用に関しては、朝鮮半島を抜きにしては語れないほどであり、漢字熟語についても共通に用いられる語彙は厖大な数に上る。」(油谷幸利『日韓対照言語学入門』 2005 白帝社より)

それだけではありません。日本語-韓国・朝鮮語で同形同義の漢語が多いのは、「幕末から明治初期にかけて、朝鮮では、日本へ留学生を送り日本語を通して速成的に西洋文明を学び入れます。この時漢語の流れが逆転し(それまでは朝鮮→日本でしたが)、近代化を急ぐ韓国・朝鮮において、大量の和製漢語が借用されました。

また日本の植民地統治が開始されてからは、大規模かつ全面的な言語干渉が行われ、1937年の「国語(日本語)常用」政策により一般市民に対して、漢語も混種語も和語も全て日本式の発音のまま使用することが強要されました。」(松本隆『韓国語から見えてくる日本語』2008 スリーエーネットワークより)

こうした経過によって、日本語、韓国·朝鮮語、中国語の3言語間における漢字語彙の共有率(同 形同義の漢語の比率)は日-中、韓-中に比べ、日-韓が最も高いことになります。

しかし、独立後の韓国では「国語(韓国語)醇化運動」が起こり、漢字ハングル混じり文が廃止され、今日もなお固有語の発掘、復活使用が進められています。ですから学校では漢字を正式科目としては教えておらず、韓国では、漢字を知っている子どもたちは大変少ないと言えます。

また、韓国で漢字を学んできた場合でも、韓国で使われている漢字は、旧漢字なので、現在の日本で使われている漢字と同じ形ではない場合があります。

ところが興味深いことに、韓国では10年ほど前から漢字ブームが起こり、課外授業や通信教育による漢字学習が広まっています。漢字と漢字語の知識が、韓国語をより深く学ぶことに役立ち、韓国語をより豊かにすると考える人が多くなっています。就職時の資格として認められる漢字検定を受験する人も多く、教育熱心な親たちは、幼少時から我が子に漢字教育を施そうとしています。

今後、漢字を知っている韓国の子どもたちが徐々に増えてくるのでしょうか。

◆韓国語母語の子どもの漢字学習の特徴

① 漢字の音読みで、類似する音が多く覚えやすいでしょう。

例えば「水」の音読み「スイ」は韓国語では、「ス」です。韓国語母語の子どもは、発音がよく似ているので音読みを覚えるのが早いでしょう。

例:安(アン)、新(シン)、家(カ)、氣・気(キ)、國・国(クック)、未(ミ)、約(ヤク)

② 意味についても同じものを指す漢字語が多いので、ことばの意味を類推しやすいでしょう。 漢字の意味が日本語と同じで、なおかつ発音もよく似ている(同音同義)熟語も多くあります。

例;「家族」(カジョク)、「写真」(サジン)、「注意」(チュイ)、「教室」(キョシル)、

「算数」(サンス)、「教師」(キョサ)、「三角」(サンクァク)、「意味」(ウィミ)、 「目的」(モクチョク)、「約束」(ヤクソック)

◆韓国からの子どもの漢字学習における留意点

(1) 母語の知識を活用すれば、日本語の習得が効果的であると期待できる場合に、母語訳対応教材で学習してください。例えば、この練習帳で扱われる語彙を母語の韓国語で知っていなければ、外国語習得に対する「正の転移」は期待できません。(母語が新しい言語に対してプラスに影響することを「正の転移」と呼びます。反対に「負の転移」=「母語の干渉」が起きる場合があります。)母語の習得・形成が小学校4年生以上のレベルであれば、有効に母語訳対応教材を活用できるでしょう。また、バイリンガルに育てる教育においても役立つでしょう。

- (2) 発音が近いため、かえって入り混じってしまうことに注意しましょう。 似たものは差がはっきりしないために、いつまでたっても区別が曖昧になることがあります。 韓国語母語話者では「母語の干渉」を受けて、「教育」を(キョユク)、「地震」を半分入り混じって(ジジン)と覚えてしまうなどの事例もあります。新たに学ぶ外国語として、似ている言葉ほどきちんと覚えるように注意を促しましょう。
- (3) 韓国語も日本語も共通して目上の人に使う言葉(尊敬語)があり、特別な単語があります。 したがって漢字も異なります。日本語では「聞く」という漢字は意味が広く、「尋ねる」という意味も含むので目上に対しても使うことができます。それに対して、韓国語では「聞く」に当たることばは耳で聞く時だけに使い、目上の人に対して使う時は別の「尋ねる」という意味の単語を使います。

また使い方のルールで、相手が目上の場合(親、先生、上司)韓国語では必ず敬語を使います (「絶対敬語」と言います。)が、日本語では身内に対しては敬語を使わないというルールがあり ます。韓国語では、自分の親であっても「様」に当たる文字「ニム」をつけ、先生や上司にも必 ず「様(ニム)」をつけ「先生様」「部長様」と呼ぶ習慣です。そのため「様」をつけない「先生」 という言葉に違和感があることも、韓国語との違いとして知っておくとよいでしょう。

(4) どの国の言葉も、その国では古くからの言葉(固有語)が先に使われていました。後の時代に取り入れられたり作られたりした言葉と、二通りの表現がある場合が多く、新しい語彙には漢字語しかないものもあります。

この練習帳では、漢字のもつ意味に注目して、韓国の固有の言葉で訳しています。「訓読み」に 当たる意味を理解し、漢字が表意文字である良さを多く知ってもらいたいと思います。そうすれ ば、韓国語を母語とする子どもたちも、漢字文化圏の共有財産として漢字を意欲的に学んだり、 活用したりしていけるでしょう。

一方、「音読み」については音に対する感性を養うつもりで指導する必要があります。なぜなら、韓国語では一つの漢字に対する読み方は一通りしかないのが原則であること、韓国語の母音の数が日本語より多く発音が複雑であることが原因となって「母語の干渉」を受けやすいからです。 日本の漢字には多様な読み方があることを知らせ、それぞれの発音を聞き分けられるように繰り返し練習させるとよいでしょう。

(5) 同じ漢字語でも、文化背景がちがうと指すものが微妙に違う場合があります。例えば、「門」という漢字は韓国語で(ムン)と発音し、家の出入り口を指し示しています。ところが「戸」という漢字には、当てはまる韓国古来の固有語がありません。韓国の家の作りには雨戸などがなく、戸と門を分けていなかったからでしょう。建具(ドア)を指す言葉は、韓国語では「戸」ではなくすべて「門」という漢字語を使って表わされます(例:窓の戸は「窓門」)。戸籍・戸主という言葉や、転じて1戸2戸と家族単位を数える時に、韓国語では「戸」の漢字語が使われます。また、日本の学校では一般的に、学級を「1組」「2組」と書き表していますが、韓国では「1

文化習慣によって漢字の使われ方もちがうことを理解し、「あなたの国では何と言うの」などと聞いてあげると、それをきっかけとして、相手の文化を理解する良い機会になるでしょう。

この教材(漢字の練習帳)では、公益社団法人国際日本語普及協会(AJALT)のご厚意により、 『かんじだいすき(二)』の構成(課ごとの提出漢字)や読み書きのモデル文のご提供をいただき ました。深く感謝申し上げます。

この教材では、特に漢字圏出身の子どもが学習しやすいように、韓国語を付けました。また、読み替え漢字についても、情報を入れこみました。『かんじだいすき (二)』と併せてご活用いだけると思います。

作成 JYL プロジェクト教材作成チーム

発行 2012年1月

監修 築樋博子 訳 尹チョジャ

班」「2班」と呼ぶので、「班」の漢字語が使われています。